



確かな学力を身につけるために ~全国学力・学習状況調査の結果から~

4月に小学校6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。本年度は、国語、算数の2教科について調査を実施しました。

学力の状況・学習状況調査からみえてくる本校の子どもたちの現状、今後の取組についてお伝えします。

下の表は、全国と比較した本校6年生の状況です。



1 学力調査結果・・・全国と比べて

	国語	算数
全国と比べて	やや上回っている	ほぼ同じである

※「全国と比べて上回っている」⇒ 学校正答率が全国正答率と比べ+5%以上である。

※「全国と比べてやや上回っている」⇒ 学校正答率が全国正答率と比べ+2%以上 5%未満である

※「全国と比べてほぼ同じである」⇒ 学校正答率が全国正答率と比べ±2%未満である

本校の6年生は、国語が「全国と比べてやや上回っている」、算数が「全国と比べてほぼ同じである」という結果でした。落ち着いて真面目に学習する姿勢が身につけてきていることで、学力が定着・向上してきていることが伺われます。

領域	国語	領域	算数
話す・聞く	上回っている	数と計算	ほぼ同じである
書く	やや上回っている	図形	ほぼ同じである
読む	やや上回っている	変化と関係	やや下回っている
言葉	ほぼ同じである	データの活用	ほぼ同じである
情報の扱い方	やや下回っている		

領域別においては、国語では、「話すこと・聞くこと」は「全国と比べて上回っている」、「書くこと」「読むこと」は「全国と比べてやや上回っている」、「言葉の特徴や使い方に関する事項」は「全国と比べてほぼ同じである」、「情報の扱い方に関する事項」は「全国と比べてやや下回っている」という結果でした。今後は、文章や資料から内容を読み取り、整理して理解することや、いろいろなジャンルの本を自ら読むこと＝読書を幅広く進めること、『条件』に合わせて書くこと、「主語や述語などの関係に気をつけて書くこと」等に取り組むことで、さらに力を伸ばしていきたいと思えます。

算数では、「数と計算」、「図形」、「データの活用」は「全国と比べてほぼ同じであ

る、「変化と関係」は「全国と比べてやや下回っている」という結果でした。

今後はさらに「ぐんぐんタイム(朝の学習)」等で基礎基本の定着を図るとともに、日常の授業の中で「筋道を立て結論づける力」を身につけるために、結論とその理由や根拠を明らかにして論理的に記述したり、相手にわかりやすく説明したりする場面を大切にしたいと思っています。

2 学習状況調査結果・・・全国・三重県と比べて

生活習慣や学習環境等に関する6年生の子どもたちへの質問紙調査も行われました。この学習状況調査における本校6年生児童の特徴的な回答状況についてお伝えします。「将来の夢や目標を持っていますか」「人が困っているときは、進んで助けていますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いませんか」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いませんか」等の質問に対して「当てはまる」「どちらかという当てはまる」と肯定的に回答した児童の割合は、全国、県よりも高くなっています。

(質問7) 将来の夢や目標を持っていますか

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
青山小	73.6	17.0	3.8	5.7
三重県	59.7	20.9	10.3	9.0
全国	60.8	20.7	10.4	8.2

(質問8) 人が困っているときは、進んで助けていますか

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
青山小	54.7	41.5	3.8	0.0
三重県	47.5	44.8	6.4	1.1
全国	45.6	46.0	7.2	1.2

(質問9) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いませんか

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
青山小	92.5	7.5	0.0	0.0
三重県	84.8	12.6	1.8	0.8
全国	82.6	14.3	2.3	0.8

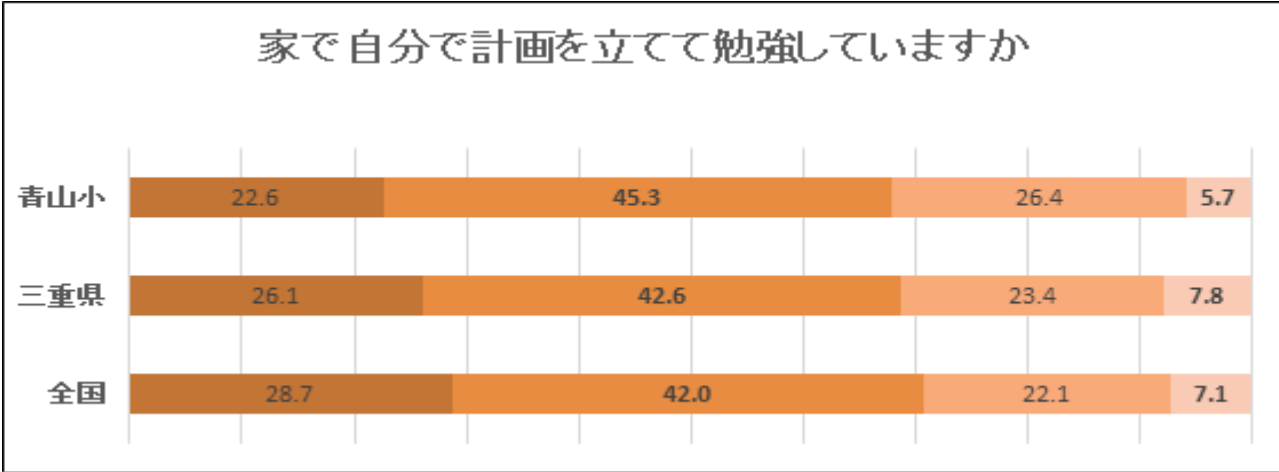
(質問26) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いませんか

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
青山小	43.4	39.6	9.4	7.5
三重県	33.3	44.6	16.2	5.8
全国	33.2	43.6	17.1	5.9

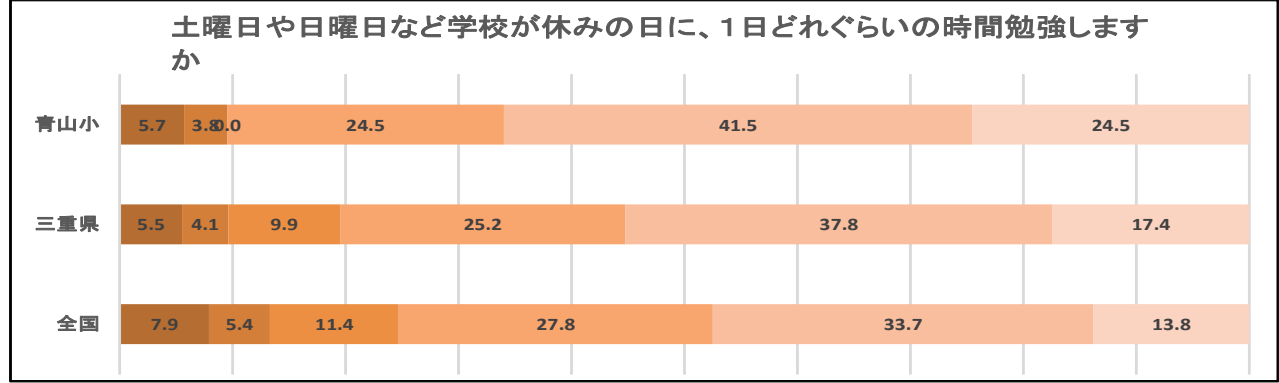
このように、学習状況調査においても、全国や三重県と比較して本校6年生児童はよいところがたくさん見られます。

一方で「家で自分で計画を立てて勉強していますか」「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日どれぐらいの時間勉強しますか」「学校の授業時間以外に、普段（月曜日～金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、読書を読みますか」「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれぐらい行きますか」等の設問から課題がみえてきます。

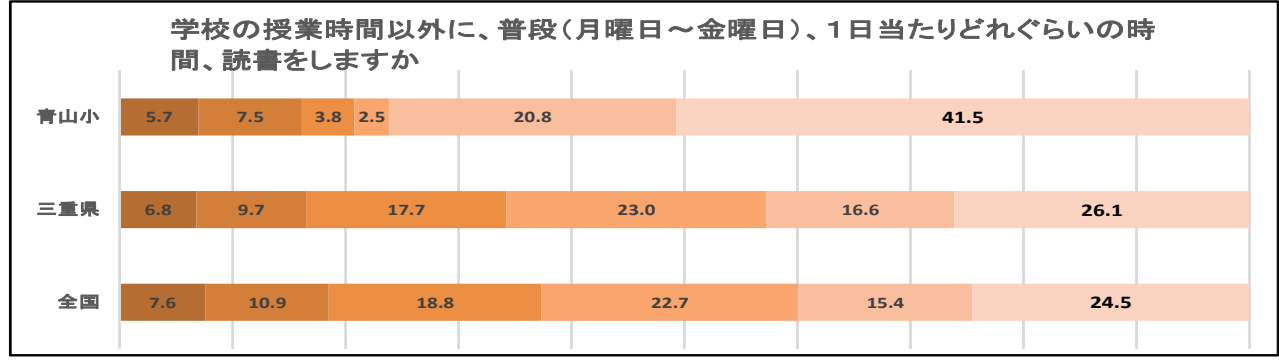
(質問16)【左から:よくしている ときどきしている あまりしない 全くしない】



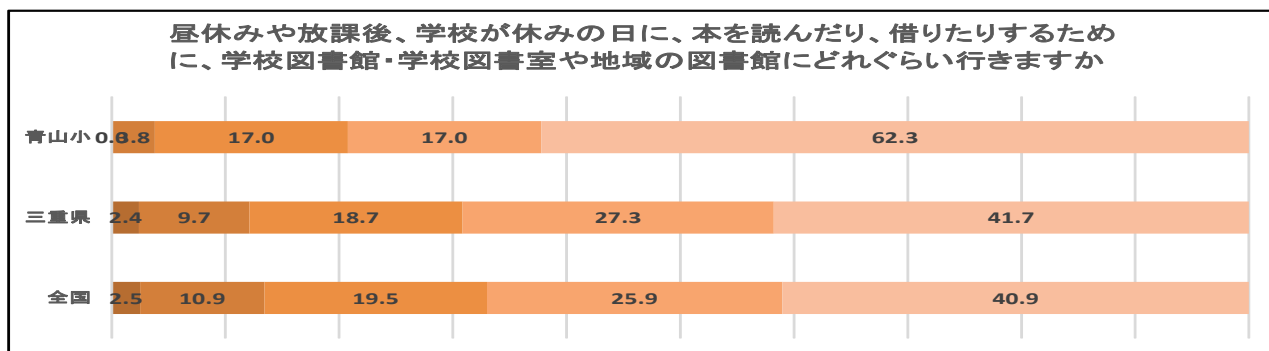
(質問18)【左から:4時間以上 3時間～4時間 2時間～3時間 1時間～2時間 1時間以下 全く】



(質問20)【左から:2時間以上 1時間～2時間 1時間～30分 10分～30分 10分以下 全く】



(質問21) (質問21) [左から：週に4回以上 週に1～3回 月に1～3回 年に数回 ほとんど、全く行かない]



「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日どれぐらいの時間勉強しますか」については全国や三重県よりかなりの割合で少ないこと、そして「家で自分で計画を立てて勉強している子」の割合が少ないことが心配です。今後、さらに家庭学習を充実させていくことで、より学習内容の定着を図ることができると思います。1学期末の個別懇談会で「家庭学習の手引き」にそってお伝えしたように、学校では家庭学習の時間を増やし計画的にすすめるよう指導していきますので、家庭でも声かけや働きかけをお願いします。

また、「読書をする時間が少ない」「図書館を利用する機会が少ない」ことが気になります。学校では「読書は学びの基盤」と捉え、子どもたちに読書の楽しさ味わわせ進んで読書する子を育てていくため、「読書週間」の取組を行い「読み聞かせ」等に取り組んでいきます。ご家庭でも「親子読書」等を実践いただいて、子どもたちに本の楽しさを実感させてあげてください。

6年生には「全国学力・学習状況調査」の個別の結果を、10月初旬にお子さんを通じてご家庭にお届けしますので、ご確認ください。

【自転車の乗り方、大丈夫？】

地域の方から「子どもが、ヘルメットをかぶらずに自転車に乗っている。」という声をいただきます。

- * 自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶる。
- * 交差点の手前では、止まって左右を確認する。
- * スピードを出し過ぎない。特に自動車や人の近くを通るときはゆっくり走る。
- * 暗くなったら、必ずライトを点灯する。
- * 絶対に交通事故にあわないようにする。



学校では、上記のように指導しています。大ケガや命を落としてからでは遅いです。ご家庭でも、お子さんと帰宅後の生活について話し合う機会を設けていただき、このことについてもご指導ください。